

日本語・日本文化研修留学生 修了レポート 最終発表会

日時：2024年8月5日(月)

10:00 ~ 12:00

場所：国際プラザ2F 多目的ホール

本学で2023年後期から学んでいる9名の日研究生が
修了レポートの成果について発表を行います。

各自、日本に関連したテーマを用意していますので、
お時間のある方は是非お越しください。

(本学の職員・学生何方でも参加できます。)

お問い合わせ：国際教育センター
global-kyoumu@cc.ocha.ac.jp

日本語・日本文化研修留学生 修了レポート 最終発表会

日時：2024年8月5日（月）10:00～12:00

場所：国際プラザ2F 多目的ホール

発表者	発表題目
ズオン・ティ・ ハ・チャン (ベトナム)	若者のごみ分別意識向上の現状 ー日本とベトナムとの比較ー
シテファニカ・アナマリア・ クリスティーナ (ルーマニア)	ガチャにおける感情的な影響 ーなぜガチャがトレンド化しているのかー
ファム・ドアン・ ゴック・ジエップ (ベトナム)	依頼を断る際の日本人大学生の理由選択 ーベトナム人日本語学習者の理由選択の傾向との比較ー
キム・ミンギョン (韓国)	個人が少数派にいる時と多数派にいる時の行動の変化 ーすれ違いの場面を中心にー
ハン・セア (韓国)	サブカルチャー音楽から読み取る若者の価値観 ーネット発アーティストの楽曲の歌詞に着目してー
リンタラッタナスイリグン・ アリサ (タイ)	日本の職場における外国人労働者の差別問題 ータイ人の事例を踏まえてー
ホン・キー・ズエン (ベトナム)	宮沢賢治の作品における「本当の幸い」 ー概念と影響因子ー
アトウドレイ・ユリア・ ルアナ (ルーマニア)	松尾芭蕉の俳句とミハイ・エミネスクの詩における 宇宙観の比較
ロケ・レトリ・バーバラ (ブラジル)	村田沙耶香著『コンビニ人間』における性役割